

## ココロもカラダも幸せな暮らしを

### 北条まちづくりプロジェクト

J R 四条駅東の北条地域において、市と市が設立したまちづくり会社が連携し、住宅、道路、公園、親水空間、カフェ、アウトドアショップなどの店舗をまちごと開発する取り組みです。

開発コンセプトは、「ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地」。四条駅から飯盛山にかけてのつながりを意識し、広場・住宅などそれぞれの境界を曖昧にすることで、多世代が交流できる住環境を実現していきたいという思いが込められています。

#### 都市公園

自らのスタイルで、大切な人との時間を過ごせるよう、桜などの資産を生かしつつ、芝生が一面に広がり、決まった出入口がなくいろいろなところからさまざまな人が立ち寄ることができる公園。

#### 公園からつながる親水空間

飯盛山から流れる豊かな水を感じながら、子どもたちも安全に遊べる憩いの空間。

# 全国に先駆けた公民連携 未来につなぐまちづくり

近年、少子高齢化や人口減少が全国的に加速しており、本市も例外ではありません。税収が減少する一方で、医療費や介護給付費、古くなった公共施設や道路の修繕などで使用するお金が増えていくことが予測されます。

こうした課題を解決するため、市では全国に先駆けて「公民連携」という新たなまちづくりを進めています。市民や民間企業の皆さんと行政が互いの強みを生かし、可能性を秘めた資源を有効に活用していくことで、大東でしか体験できない豊かで幸せな暮らしを実現し、子どもたちに引き継いでいくことをめざしています。



## 地元店舗のおすすめが駅前に大集合

### 住道駅周辺活性化プロジェクト



J R 住道駅を中心に、河川や駅前デッキ、飲食、音楽など市の魅力に着目し、民間事業者がここでしかできない体験を発信する取り組みです。

毎月最終水曜日に開催される「大東ズンチャッチャ夜市」

は平成29年7月に開始した取り組みで、駅前デッキに、飲食店やアクセサリ、雑貨など地元の店を中心に約50店舗が並びます。毎回3千人以上が訪れ、いまや住道駅のナイトマーケットとして定着しています。詳しくはホームページをご覧ください。

次回「大東ズンチャッチャ夜市」は、6月26日(水)午後4時～9時にJ R 住道駅前デッキで開催予定。



Nukui web  
マガジン

## オリジナル体操でいきいき元気

### 健康づくりプロジェクト

市内に住む高齢者がいつまでも元気に生活を続けられるように、という思いから作り上げたオリジナル健康体操「大東元気でまっせ体操」は、平成17年度から開始し、4月現在で119団体、参加人数は2280人にのぼっています。地域への普及率・継続率、また介護費用や医療費の軽減効果から、国や都道府県、マスコミからも視察や問い合わせが来るなど、注目が集まっています。他にも、健康づくりのノウハウを学べる出張スクールを開催するなど、全国的に広がりつつあります。

エリアの名称が決定しました！

「morineki」の名称は、飯盛山や森を表す「もり」と、河内弁で「近く」を表す「ねき(根際)」を合わせました。飯盛山のそばで暮らしを営むことに愛着をもち、人に想いを伝えたいという狙いがあります。ロゴマークはmの字形と3本の新芽が合わさったデザインで、この場所からまちの変化が始まり、成長していく様子を表しています。



### 住宅

中庭に面した、温かみのある木造住宅。市が公営住宅として借り上げます。

### 入江さんインタビュー

大東がどんなまちになればいいなと思いますか？  
自分で選択して自分でやり遂げる、自立した人たちが増えればいいなと思います。一人ひとりが市に誇りをもって、自分の住みたいまちを自分で行くことが大切ですよ。今大東で育てている私の子どもたちが大きくなる頃には、このようなプロジェクトが全市域で動いているといいなと思います。

どんな仕事をされていますか？  
最も力を入れているのは「北条まちづくりプロジェクト」です。公営住宅という行政が持つ資源と、民間企業だからこそできる自由な発想とを掛け合わせることで、住み、働き、楽しむ人々のココロとカラダが健康になれるまちをめざしています。2020年にまちづくりをする予定です。



入江智子さん  
大東公民連携  
まちづくり事業(株)  
代表取締役

自分の住みたいまちを  
自分でつくる

# 「健康、歴史、食」を軸に地域活性

## アクティブ・スクウェア・大東

「大東でしか体験できない付加価値の高い暮らし方（大東スタイル）」の実現に向け、市は民間事業者とともに、旧深野北小学校の土地・建物の活用を進めています。

「健康・スポーツ」「歴史・文化」「食・ガストロノミー（※）」の3つの分野を軸に、スポーツ・健康教室、相撲体験、宿泊など、地域活性化に向けた取り組みを推進しています。

相撲体験では、稽古見学や体験、ちゃんこの試食などができます。

※ガストロノミー…美食学



バーベキューエリア



相撲体験



人工芝ひろば

### 植田さんインタビュー

**大切にしていることはなんですか？**  
地域の人や海外の人など、さまざまな人が交流できる施設でありたいというつもりです。「大東ピクニック」

**どんな仕事をされていますか？**  
「アクティブ・スクウェア・大東」を運営しています。最近では、湊部屋の皆さんに春場所の宿舎として利用していただきました。相撲の稽古を実際に見られる機会はあまりないですね。他にもウィルチエアラグビー（※）の練習拠点として全日本代表選手が練習をしているなど、トップアスリートと触れ合える場所です。また、歴史文化の体験授業や、食文化の体験プログラム、バーベキューやちゃんこ鍋の体験なども提供しています。

※ウィルチエアラグビー…車いすラグビー



植田清伸さん

(株)アクティブ・スクウェア・大東  
代表取締役

**地域とのつながりを広げたい**

「ニック」というイベントでは、地域の40以上の団体に参画していただきました。  
地域の人たちと協力して作り上げる、地域のためのイベントです。知り合いに「大東ってこういうところがあるんだよ」と広めていただけるのが目標ですね。



**今後の展開を聞かせてください！**

「繋がる」ということを大切にしていきたいです。アクティブ・スクウェアという名前は、その名の通り活動的に人々が交わり、さまざまな文化を互いに感じられる施設にしたいという願いが込められています。宿泊サービスでは地域と連携して朝食にパンを、夕食には、日本の伝統料理であるちゃんこ鍋などを提供しています。もし他のものが希望なら、地域のお店を利用していただくのです。そうして地域との繋がりをどんどん広げていきたいです。国籍などにかかわらず、さまざまな人と繋がることのできる施設をめざします。ぜひ一度、来てみてください。



## 植田さん×入江さん 対談

### 民間の強みを生かし大東市を世界に発信

植田さん

### 街をもっと面白く！民間からアイデアを

入江さん



市の公民連携事業で第一線を走るお二人に、考え方や思いをうかがいました。

#### 公民連携とは

何だと思えますか？

**入江**…私は行政の出身なので、民間に出てみると、行政の「公平性」が苦しいと思うことがよくあります。子育てママにおすすみたいお店なども、行政では紹介できませんでしたが、今では「Nukui」という冊子を作成して紹介できるようにになりました。民間の人たちが



「こうすれば大東市がもっと面白くなる」と思ったことをどんどんやる。行政がそのための環境整備をするというのではいいでしょうか。

**植田**…私は、公民連携とは、枠を超えられる仕組みだと思います。公共施設を使って、民間が運営するからこそできることがたくさんあります。そこから雇用やお金の流れを生み出すという好循環が生まれるのです。また、民間だからこそ大東をどんな世界に発信していけると考えています。

#### 公民連携を進めていくために必要なことは？

**植田**…最初は何も実績のないところからスタートしたので、戸惑うことがたくさんありました。ですが今

は目に見える実績ができてきたので、これから市の公民連携はスピードが速くなると思います。ただ、もっと民間の人たちが出てきてほしいですね。さまざまなところで繋がっていただきたいと思います。

**入江**…そうですね。そして行政も、市民や民間の人たちとの交流を増やすことが必要だと思います。対話をする中で、ヒントやアイデアが見つかることが多いです。市内企業の人に会いに行ったり、市民活動団体やずっと大東にいる人の話を聴いてみるのはいかがでしょうか。

#### 市民の皆さんへメッセージを。

**植田**…アクティブ・スクウェア・大東は誰が来ても大歓迎な施設です。「大東ピクニック」などワクワクするイベントやスポーツに触れ合える機会もたくさんあるので、ぜひ一度遊びに来ていただければと思います。

**入江**…補助金を使わず公共サービスを向上させ、税収をアップさせるという公民連携の具現化である「北条まちづくりプロジェクト」の完成を楽しみにしていただください。地域の資源を楽しむ、活動的な暮らしを体験してほしいです。大東ズンチャツチャ夜市やアクティブ・スクウェア・大東に来ていただければ、それを感じてもらえると思います。まずは、一人ひとりが大東市での日常を楽しんでほしいです。

## 募集

### 民間提案受付中！

昨年10月からスタートした「民間提案制度」は、市民・民間事業者の皆さんが自らの資金・ノウハウなどを生かし、公共施設や空間を活用するアイデアを市に提案していくというものです。現在、受付中ですので、お問い合わせください。

### 官民連携まちづくり塾受講生募集中！

8月16日(金)～18日(日)

官民連携によるまちづくり先進地として大東市が選定されました。考え方や取り組みについて学び、体験する3日間のプログラムです。

受講申し込みはこちら→



### 大東リノベーションスクール開催決定！

8月24日(金)～26日(日)

市では昨年度から、まちの資源を活用し、新たなにぎわいをつくり出す「大東リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。今年度開催する「リノベーションスクール」では、集まった受講生たちがチームを組み、市内にすでにある資源を活用し、暮らしに豊かさやワクワク感をプラスする事業プランを考えます。



- ◎住みたいまちを自分でつくってみたい人
- ◎まちのリノベーションに興味がある人
- ◎活用したい資源に心あたりのある人

詳しくはお問い合わせください。